



第126号(2006年9月18日) 毎週月曜日発行
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター
URL: http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm

第129回共同学習会のご案内

日時: 平成18年9月21日(木) 13時30分 ~ 15時

使用教室: 金沢大学総合教育棟北棟D14教室(議長局)

福井大学総合研究棟 総合大2講義室

富山大学五福キャンパス02教室

テーマ: 「北陸地区国立3大学合同科目「北陸学総論(仮称)」の企画について」

発表者: 西山宣昭(大学教育開発・支援センター)

趣旨: 本年7月に開催された第10回北陸地区国立3大学教養教育実施組織連絡協議会での議論に基づき、平成19年度後期開講を目指して「北陸学総論(仮称)」の企画に向けた検討を行う。今回は、授業の実施を想定して双方向遠隔授業システムを用いて3大学を結び、授業内容、共同講義の在り方、各大学における本科目の位置づけ等について意見交換を行う。多数の教職員の皆様の参加をお願いしたい。

聴覚に障害のある学生への情報保障に関心をお持ちの方々に

当センターでは、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク主催による「ノートテイク指導者養成講座」を本学角間キャンパス内で受信することとしました。ご多忙とは存じますが、お誘いあわせの上、ご参加くださいますよう、お願いいたします。

なお、参加ご希望の方は必ず、メールaono@sgkit.ge.kanazawa-u.ac.jpにて、青野までご連絡ください。

日時: 9月24日(日) 10:00~17:00

会場: 角間キャンパス 総合教育棟北棟5階 D10講義室

日曜日のため、建物玄関はロックされております。参加の方は9時30分~55分の間に、総合教育棟北棟入口においでください。開錠し、ご案内いたします。遅れてのご来場の場合は、076-264-5810にお電話ください。北棟入口にある内線専用の電話機を使用の場合は、5810のみをダイヤルしてください。

<http://www.tsukuba-tech.ac.jp/ce/xoops/modules/tiny1/index.php?id=35&tmid=53>

【ノートテイク指導者養成講座のご案内】 近年、聴覚障害学生の授業参加を支援するノートテイクの養成・派遣が急速に広まりつつあります。しかし、担当者の積極的な取り組みにもかかわらず、思うようにノートテイクの確保・養成ができず、悩みを抱えている大学もたくさんあることと思います。日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)では、昨年度より全国の大学におけるノートテイクの養成ノウハウを収集し、これをもとに各大学で効果的にノートテイクを養成するためのモデルカリキュラムおよびDVD教材の作成を行ってきました。

本講座は、このカリキュラムを用いてより効果的にノートテイクを養成するための方法について学ぶとともに、よりよい講座運営のあり方等について情報交換を行うものです。現在、ノートテイクの養成に関わっている方々も、これから養成講座を開講しようという大学の教職員の方々も、お誘

い合わせの上ご参加いただきますようお願いいたします。

日時：2006年9月24日(日) 10:00～17:00

会場：日本財団ビル(東京都港区赤坂1-2-2)

この他、下記の会場ではネットワーク配信による受講が可能です。ここでは、日本財団で行われている講座の映像を受信しながら、同様の内容を受講することが可能です。

同志社大学今出川校地明徳館 M1 講義室(京都府京都市上京区今出川通烏丸東入)

金沢大学角間キャンパス総合教育棟 D10 講義室(石川県金沢市角間町)

愛媛大学メディアホール(愛媛県松山市文京町3番)

情報保障：遠隔による手話通訳とパソコン要約筆記がつきます。

対象：聴覚障害学生支援を担当する教職員、ノートテイク者養成経験者、聴覚障害学生、今後指導を担当するノートテイク者など

内容：9:30 受付

10:00 開講式

10:10 ノートテイク者養成の基礎(聴覚障害学生支援の全国的状況、養成カリキュラムの概要)

11:10 情報保障の意義と聴覚障害理解

12:00 昼食休憩

13:00 ノートテイクの基本

13:50 ノートテイクの実践

14:50 ノートテイクのルールとマナー

15:40 ノートテイク者養成の実際(ノートテイクの評価項目、講座の開催方法)

16:30 質疑応答

16:50 諸連絡

主催：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター 支援交流室 聴覚系WG内

(文責：教育支援システム研究部門 青野 透)

大学教育学会への入会お誘い

すでにご報告しておりますように、本年11月25日(土)・26日(日)に、金沢大学共催による「大学教育学会2006年度課題研究集会」が角間キャンパス文法経済棟で開催されます。この機会に、大学教育学会への入会案内をさせていただきます(学会についての詳細は、学会HP <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/menu.htm> をご覧ください)。

この学会は、会則第二条に「本会は、わが国の大学教育、特に一般・教養教育に関して、研究活動の情報交換並びに研究成果の公表、利用、集積及び継承を円滑にし、併せて大学教育の一層の充実発展を図ることを目的とする」と規定しています。名前のとおり、大学教育に関心を持つ全ての人に開かれた学会であり、**大学の全教職員が専門・部局の別なく加入できる唯一の学会**とも言えるわけです。学会誌のバックナンバーは当センター図書室に所蔵しており、閲覧可能ですので、研究成果をご確認いただくことが出来ます。

個人会員は年会費7,000円です。学生会員制度(年会費3,500円)もありますが、この場合は会員による推薦が必要です(私が推薦者となりますので、学生・院生の方でご希望の方がありましたらご連絡ください)。

本学における教育改革における貴重な情報収集の場ともなる、大学教育学会への入会を是非にとお勧めする次第です。(文責：教育支援システム研究部門 青野 透)